



# 音羽通信

令和5年6月2日 第4号

文京区立音羽中学校

文京区大塚1丁目9番24号

## 「学び合う」学び舎へ

1学年主任 伊東 貴昭

4月6日の始業式、7日の入学式から早2か月が経とうとしています。全校生徒が新学期の学校生活に慣れ、活気あふれる日々を過ごしています。

新型コロナウイルス感染症が5月8日に感染症法の位置付けが「5類」へと移行し、それと時を同じくして本校の教育活動も大きく動き出しました。5月23日から25日は3年生が修学旅行を実施し、日本の歴史に触れ、義務教育のまとめの宿泊行事を無事終えることができました。5月26日・27日には2年生が防災宿泊体験を行い、さまざまな体験から日ごとの防災への意識づけの大切さを学ぶことができました。1年生も、2・3年生の頼もしい姿にあこがれをもちつつも、中学生としての自覚と責任をもった行動を行うべく懸命に学校生活を送っています。それぞれの学年での取り組みが「チーム音羽」を創り上げる一翼を担っています。

6月に入り、間近に迫った運動会に向けて全校生徒が練習に励んでいます。今年度異動してまいりました私にとっても、運動会練習の様子から、これまでの音羽中の伝統を受け継ぎながら新しい音羽中へとアップデートしていく過程が手に取るようにわかり、今から本番が待ち遠しく感じています。保護者・地域の方々におかれましても、新型コロナウイルス感染症による制限のない4年ぶりの運動会へのご参観を生徒・教職員一同お待ちしております。

さて、先日のWBCでの侍ジャパンの優勝は記憶に新しいところです。大谷翔平選手の活躍は言うまでもありませんが、私はダルビッシュ有投手に注目しました。彼は、私と同じ年(36歳)で現在はサンディエゴ・パドレスで活躍するメジャーリーガーです。ダルビッシュ選手は、メジャーリーガーでは唯一、2月のWBC直前宮崎合宿から侍ジャパンに合流し、他の代表選手と汗を流し自分よりも若い選手へ、自分のもつ知識や考え方を伝えたそうです。自身の所属するチームの春季キャンプには参加せずに、なぜ2月から侍ジャパンに合流したか、彼はインタビューでこのように答えています。

「自分が侍ジャパンでは年長者。過去のWBCでの優勝も経験している。その経験を『伝える』ことが若手選手の参考にもなりチームへも良い影響を与えるだろう。そしてなによりお互いが『学び合う』ことが巡り巡って自分自身のためにもなると判断したから。」

自分の知識や経験を他人に伝えることが、自身の向上にもつながる。これは、学習活動でも同じことが言えます。自分が理解したことを他人に説明すると、その9割が定着するという説もあるそうです。その学習活動の実践例に『学び合い』という授業形態(1・3年生の社会科で実践しています)があります。さらに本校は、昨年度より文京区教育研究事例校に指定され今年度に研究発表を控えています。現在行っている研究のキーワードにも「学び合い」があります。ダルビッシュ有選手のように、本校も「学び合う」生徒があふれる集団となるよう一層の教育活動を進めてまいります。

### ◆ ◇ ◆ 6月の行事予定 ◇ ◆ ◇

1日(木) ふれあい月間始	16日(金) 教育実習終
2日(金) 安全指導 英検	17日(土) 授業公開日 1・2年音羽公開講座
5日(月) 全校朝会 避難訓練 運動会全体練習⑤⑥	19日(月) 1年「児童・生徒の学力向上を図るための調査」 3年進路説明会
6日(火) 第2回運動会係会	20日(火) 校内研修(研究授業)
7日(水) 運動会予行 職員会議	21日(水) テスト前質問教室
9日(金) 運動会前日準備 漢検	23日(金) 学校関係者評価委員会
10日(土) 運動会	26日(月) 学校運営協議会
12日(月) 振替休業日	26日(月)～28日(水) 定期考査I
14日(水) 専門委員会 中央委員会	30日(金) 3年領域診断テスト ふれあい月間終